

コエンザイムQ協会発足

細胞のエネルギー生産や抗酸化作用の第一線を担う重要な補酵素(コエンザイム)Q10は栄養補助剤(サプリメント)として最近注目されているが、その知識の啓発を目的に日本コエンザイムQ協会が発足した。

理事長の山本順寛・東大工学部助教授はコエンザイムQを「日本発の高齢社会の切り札、究極の若返り素材」とみる。人体の含有量は20代をピークに減り、80歳で半分以下。補うには、食事では無理で、サプリメントが必要という。

同協会の電話は03(3230)4433。